

花巻中学校 3年1組 特別活動 展 開 案

平成23年度11月2日13:30

学 級 3年1組(男子19名 女子17名 計36名)

場 所 3年1組教室

指 導 者 教諭 中村 正樹

1 題材名 「望ましい人間関係の確立」

2 展開

段 階	学習内容および学習活動	指導上の留意点 (教師の指導○ 評価◎ 研究との関わり☆)
導 入 1 0 分	1. エナジャイザーを行う。 2. 学習課題の確認をする。	○気持ちを和らげる。 ○お互いの気持ちを通わせる。 ○本時の学習課題を把握させる。
展 開 3 5 分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 学習課題 友人関係における争いごとを解決する建設的な方法を学習しよう。 </div> 3. たとえ親友でも議論や言い争いが起きるのはなぜか考える。 4. 問題解決スキルを紹介する。 (か・い・け・つ) 5. 班で課題を解決する。 ①役割分担をする。 ②役割に基づき話し合う。 ③模造紙にまとめる。 6. 班ごとに発表する。 7. 大切な友人を思い浮かべ、その人の長所を書く。	○課題を自分の生活に想起させる。 どんなに仲の良い友人との間でも月日が経てば、意見の不一致や争いごとを経験するものである。 ○数人の生徒に発表させる。 ○問題解決スキルステップを見せながら説明する。 ○司会、記録、報告、時計、道具の5つに役割分担させる。 ◎関心・意欲・態度 意欲的に話し合いに参加し、分類の観点を出し合えたか。 ☆【共感的理解の育み】 ☆【自己存在感への配慮】 ○他の班の発表を聞き、様々な観点を発見させる。 ◎思考 他の班の発表を聞き、様々な観点を思い出すことができたか。 ○他の班の発表から、自分たちの考え方との違いや共感したところを発表させる。 ☆【共感的理解への育み】 ☆【自己決定の重視】
終 末 5 分	8. 本時のまとめを行う。	◎理解 友人関係における争いごとを解決する建設的な方法を理解できたか。